

項	教育目標	重点目標(努力目標)	具体的な取組	取組状況・成果・課題	自己評価 (4点満点)	学校関係者からいただいた評価・意見等	改善策 左欄(学校関係者からいただいた評価・意見等)を踏まえての改善策には、下線
心豊かにたくましく生きる 神戸の子供を育む	ひびく心	ひびく心	一人ひとりが活躍できる場の設定	朝の会や係活動などの特別活動での個人の役割の明確化と評価の意識化ができた。	3・3	授業に向かう児童の姿勢が素晴らしい。	生徒指導共通事項の精選と徹底を行う。
		自主的な活動の支援	個人で取り組む学習活動での資料の提示や声掛けによる支援ができた。	PC学習など課題過多にならないように	3・0	PC学習とが依存学習の調和についての共通理解を進める。	
		図書館教育	ボランティアの方々の活動を通じ、日頃から本を通しての学びの場を増やした。	井吹西の特色が出ている素晴らしい取り組み	4・0	国語の授業時間にも取り入れさらに積極的に進める。	
	かがやく瞳	行事を通しての成長	学校全体での行事はなかったが、学年、学級単位の行事が増やせた。	行事が制限されている中で、よく考えられている。今後精進もできるかも。	3・0	今年度の行事運営を生かせる部分は積極的に行う。軽減負担のため	
		元気カードによる自主性をはぐくむ	コロナでの状況から自分たちの生活を見直す機会となった。	子どもたちの意識だけでなく保護者の意識改革にもつながる。	3・0	今後も継続指導していく	
		学力の定着	家庭学習、PCでの学習方法などの支援の多様化が見られ成果を感じる。	ノートの字もしっかりと書けている児童が多い。各作業も大切にしてほしい。	3・7	中学年での放課後学習の徹底。マンパワーの増強。(支援体制の見直し)	
	きり拓く力	地域を大切にする	登下校時の見守り活動が盛んであり、あいさつの交流も増えてきた。	登下校でのあいさつが素晴らしい。挨拶ができる児童が多い。	4・0	行時での交流は、コロナ前に戻していきたい。	
		いじめを許さない心の育成	アンケートでの対応だけでなくささいな児童の変化についての連絡が盛んにおこなわれている。	登校が遅くなる児童には声をかけている。学校とも連携をとりたい。	3・8	日頃からの善惡の確認と言葉かけによる指導。教員の徹底した意識を児童に見せる。	
		異学年交流での成長	学習発表会などを全学年で実施している。伝える力がついてきている。	見てもう機会は大切。異学年以外にも活動を広げてほしい。	4・0	1年生を迎える会や給食指導など、積極的に進めていく。	
	あられれば修記目載標一が	児童理解	特別支援の視点に立った支援方法も研修が進んでいる。	担任だけでは大変。人的パワーワーの補強があれば。	3・5	担任以外の教員の配置や交流事業を増やし、担任一人の視点だけにはしない。	
		学級経営	OJTを中心に教師間での意見交流の場が増えてきた。	忙しい中でも、職員同士の教えあいには期待している。	3・5	学級交換授業による輪がクラスの見直し場面の設定	
		授業研究	道徳、国語において板書だけでなくPCの利用法など研修の広がりが見えて。	授業の深まりが児童の授業集中にもつながっている。ぜひとも楽しい授業を	3・5	過重な負担とならないよう、調整しながら実施していく。	
安全地帯と共に楽しく供えを学校に築き、	いじめ防止基本方針に基づくいじめ防止対策に関する取組(いじめ問題対策委員会)	毎月の報告会だけでなく事案発生から動き支援までの流れを随時チームで動けた。	いじめのない皆が楽しく学校に行けるよう地域でできることはしていきたい。	3・8	通常の児童観察や保護者との連携を引き続き実施していく。		
	超過勤務時間の削減・効果的な有給休暇の取得	会議や提案を減らし火曜日のエコデーを含め、勤務時間の短縮はできている。	先生の負担軽減をどんどん進めほしい。保護者の意識改革も大切。	3・5	地域・保護者の方の理解を求めて、中身の充実・精選を行っていく。		
	新型コロナウイルス感染症関連	養護教諭発信の校内体制の徹底ができた。	制限がかかる中での、学校からの発信には意気込みを感じる。ご苦労様だと思う。	3・5	児童保護者への注意喚起と、教員児童保護者が負担にならない判断をしつかりしたい。		
	「すぐーる」の活用、ホームページにおける情報発信	ホームページは1日に一回の発信ができている。	すぐーる機能によって簡素化できる仕事が増えることはよいことだ。	3・5	コロナ対応など、機動的に活用する。		
	登下校時の見守り活動(PTA・青少協等)	地域との連携により交通事故もなく概ね安全に実施できている。	子どもたちの元気がもらえ喜んで安全見守りを行っていきたい。職員もよく見守りをしてくれている。	3・5	地域PTAとの連携		
	⑥学校生活のルールや決まり(校則など)について	保護者アンケートの結果から職員会等で検討した。	保護者等の意向にも柔軟に対応できている。	3・5	地域PTAとの連携		